



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン

コード番号 7732 URL <http://www.topcon.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 横倉 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 小川 隆之 TEL 03-3558-2536
 経理グループ統括

四半期報告書提出予定日 平成22年11月8日 配当支払開始予定日 平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	49,688	14.7	11	—	△792	—	△1,295	—
22年3月期第2四半期	43,338	△34.1	△1,836	—	△2,364	—	△2,369	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△13.98	—
22年3月期第2四半期	△25.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	129,123	38,077	28.7	400.23
22年3月期	125,539	41,689	32.3	437.17

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 37,068百万円 22年3月期 40,490百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
23年3月期	—	2.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,000	9.6	2,700	92.2	1,400	156.8	200	49.5	2.16

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、[添付資料]P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	92,688,342株	22年3月期	92,688,342株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	69,278株	22年3月期	69,080株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	92,619,180株	22年3月期2Q	92,620,134株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在においての将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①当第2四半期の経営成績

当第2四半期における経済環境は、米国では景気の最悪期を脱し回復基調で推移しておりますが、欧州では、依然として厳しい状況が続いております。一方、中国等の新興国群では、各国で状況は異なるものの景気は拡大基調で推移しております。日本においては、企業業績の改善等、景気の回復がみられ始めてはおりますが、一方で、円高の進行等の不安材料を抱え、先行きが不透明な状況となっております。

このような経済環境にあつて、当社グループは、「現在の変動期を飛躍の好機と捉え、グループ総合力を結集し、「利益ある持続的成長」に向けて再発進する」ことを目標に掲げ、成長戦略を推進しうる企業風土・企業体質への改革を進めてまいりました。

こうした中で、当第2四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、前年同期と比べると、欧州においてユーロ安による為替の影響を受け悪化いたしました。米国でポジショニングビジネスを中心に、また国内や中国・アジアではファインテックビジネスを中心に、好調に推移いたしました。これにより売上高は496億8千8百万円となり、前年同期と比べ14.7%の増加となりました。

利益面では、この売上高の増加等により、営業利益は1千1百万円（前年同期と比べ18億4千8百万円の増加）、経常利益は△7億9千2百万円（前年同期と比べ15億7千1百万円の増加）の損失、四半期純利益は△12億9千5百万円（前年同期と比べ10億7千3百万円の増加）の損失となり、前年同期と比べ改善いたしました。

②事業セグメント毎の経営成績

ポジショニングビジネスでは、円高の影響を受けたものの、米国市場が伸長したことにより、売上高は257億6千7百万円となり、前年同期と比べ12.0%の増加となりました。営業利益は、この売上高の増加に伴う収益の改善によって1億9百万円となり、前年同期と比べ12億8千2百万円の増加となりました。

アイケアビジネスでは、米国市場では回復基調で推移しましたが、円高の影響を受けたこと等により、売上高は145億3千3百万円となり、前年同期と比べ△2.7%の減少となりました。営業利益は、この売上高の減少等により、△3億1千6百万円の損失となり、前年同期と比べ△6億4千3百万円の減少となりました。

ファインテックビジネスでは、プロジェクター・露光装置・チップ外観検査装置が大きく伸長したこと等により、売上高は93億8千7百万円となり、前年同期と比べ73.5%の増加となりました。営業利益は、この売上高の増加によって2億1千8百万円となり、前年同期と比べ12億8百万円の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①当第2四半期の財政状態の状況

当第2四半期末の財政状態は、総資産が1,291億2千3百万円、純資産が380億7千7百万円、自己資本比率が28.7%となりました。

総資産は、主に、アイケアビジネスにおける新規分野への参入を図るための事業資産の譲受に伴い「無形固定資産」が増加したこと、および売上規模拡大への対応として「たな卸資産」が増加したこと等により、前期末（平成22年3月期末）に比べ、35億8千3百万円増加いたしました。また、純資産は、「第2四半期純損失」の計上に伴う利益剰余金の減少、及び円高の影響による「為替換算調整勘定」の減少等により、36億1千1百万円減少いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末（平成22年3月期末）に比べ、3.5%減少いたしました。

②当第2四半期のキャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間（6ヶ月）における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、事業譲受による支出等による「資金」の減少があったものの、営業活動によるキャッシュ・フローや短期借入金の増加による「資金」の増加があったこと等により、前年度末に比べ、13億3千4百万円増加し、185億4千3百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による「資金」の増加は、11億9百万円（前年同期は38億6千6百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失12億2千1百万円から減価償却費25

億8千8百万円を調整した収入等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による「資金」の減少は、62億8千8百万円（前年同期は20億8千2百万円の減少）となりました。これは主に、事業譲受による支出53億2千2百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による「資金」の増加は、68億8百万円（前年同期は2億2千万円の増加）となりました。これは主に、事業譲受による支出への対応等のための短期借入金の増加79億6百万円等による「資金」の増加の一方、長期借入金の返済8億4千3百万円、配当金の支払1億8千7百万円等による「資金」の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年7月30日に開示いたしました前回予想においては、主要な為替レートを90円/米ドル、110円/ユーロの前提としておりましたが、最近の為替動向を鑑み、80円/米ドル、110円/ユーロに変更いたします。

これを踏まえた上で、通期の連結業績予想につきましては、為替レートの見直しによる悪化がありますものの、ポジショニングビジネスやファインテックビジネスに改善が見込めることから、平成22年7月30日に開示いたしました前回予想から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、連結子会社のうち、決算日が12月31日であったPoint, Inc. は、連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上、必要な調整を行なっておりましたが、第1四半期連結会計期間より、決算日を3月31日に変更したことにより、当第2四半期連結累計期間は、平成22年1月1日から平成22年9月30日までの9ヶ月間を連結しております。

これによる当第2四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

② 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる当第2四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

③ 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより当第2四半期連結累計期間は、税金等調整前四半期純損失は28百万円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は28百万円であります。

④ 企業結合に関する会計基準等の適用

当第2四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)	増減
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	18,649	17,373	1,275
受取手形及び売掛金	33,157	36,034	△ 2,876
商品及び製品	15,485	14,029	1,456
仕掛品	6,075	4,372	1,702
原材料及び貯蔵品	4,805	4,364	440
その他	7,999	8,445	△ 445
貸倒引当金	△ 1,351	△ 1,471	120
流動資産合計	84,821	83,147	1,673
固定資産			
有形固定資産	14,463	15,542	△ 1,079
無形固定資産			
のれん	12,643	13,140	△ 496
その他	5,767	2,335	3,432
無形固定資産合計	18,411	15,475	2,935
投資その他の資産	11,427	11,373	53
固定資産合計	44,302	42,391	1,910
資産合計	129,123	125,539	3,583
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	14,476	13,614	861
短期借入金	31,725	22,869	8,856
未払法人税等	1,209	1,227	△ 18
製品保証引当金	722	759	△ 37
その他	8,854	8,397	457
流動負債合計	56,989	46,869	10,119
固定負債			
長期借入金	25,233	28,632	△ 3,399
退職給付引当金	6,906	7,063	△ 156
役員退職慰労引当金	57	57	0
その他	1,858	1,227	630
固定負債合計	34,055	36,980	△ 2,924
負債合計	91,045	83,850	7,194

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)	増減
純資産の部			
株主資本			
資本金	10,297	10,297	—
資本剰余金	14,711	14,711	—
利益剰余金	16,977	18,461	△ 1,483
自己株式	△ 56	△ 56	△ 0
株主資本合計	41,930	43,414	△ 1,483
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	△ 225	289	△ 515
繰延ヘッジ損益	2	△ 5	8
為替換算調整勘定	△ 4,638	△ 3,207	△ 1,430
評価・換算差額等合計	△ 4,861	△ 2,923	△ 1,938
少数株主持分	1,009	1,198	△ 189
純資産合計	38,077	41,689	△ 3,611
負債純資産合計	129,123	125,539	3,583

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	増減
売上高	43,338	49,688	6,350
売上原価	25,726	29,682	3,955
売上総利益	17,611	20,005	2,394
販売費及び一般管理費	19,447	19,994	546
営業利益又は営業損失(△)	△ 1,836	11	1,848
営業外収益			
受取利息	38	23	△ 14
受取配当金	66	24	△ 41
持分法による投資利益	4	43	38
その他	375	342	△ 33
営業外収益合計	485	434	△ 51
営業外費用			
支払利息	699	606	△ 93
為替差損	17	504	487
その他	295	127	△ 168
営業外費用合計	1,013	1,239	226
経常損失(△)	△ 2,364	△ 792	1,571
特別損失			
事業譲渡損	—	280	280
関係会社清算損	301	119	△ 181
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	28	28
特別損失合計	301	428	127
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 2,665	△ 1,221	1,443
法人税、住民税及び事業税	212	567	354
法人税等調整額	△ 382	△ 585	△ 202
法人税等合計	△ 170	△ 18	151
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△ 1,203	—
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 126	91	218
四半期純損失(△)	△ 2,369	△ 1,295	1,073

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 2,665	△ 1,221	1,443
減価償却費	2,817	2,588	△ 228
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 80	△ 53	26
受取利息及び受取配当金	△ 105	△ 47	57
支払利息	699	606	△ 92
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 192	△ 156	36
売上債権の増減額(△は増加)	443	880	437
たな卸資産の増減額(△は増加)	602	△ 4,531	△ 5,134
未収入金の増減額(△は増加)	62	△ 111	△ 174
仕入債務の増減額(△は減少)	88	2,371	2,283
その他	1,793	1,336	△ 456
小計	3,462	1,661	△ 1,800
利息及び配当金の受取額	175	69	△ 105
利息の支払額	△ 706	△ 598	107
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	935	△ 23	△ 959
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,866	1,109	△ 2,757
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 218	△ 54	164
定期預金の払戻による収入	85	106	21
有形固定資産の取得による支出	△ 1,154	△ 866	288
有形固定資産の売却による収入	117	82	△ 34
無形固定資産の取得による支出	△ 317	△ 135	181
投資有価証券の取得による支出	△ 567	△ 0	566
投資有価証券の売却による収入	0	—	△ 0
子会社株式の追加取得による支出	△ 114	△ 1	112
事業譲受による支出	—	△ 5,322	△ 5,322
長期貸付けによる支出	△ 38	△ 26	11
長期貸付金の回収による収入	16	18	1
その他	108	△ 86	△ 195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,082	△ 6,288	△ 4,205
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)	880	7,906	7,025
長期借入れによる収入	—	89	89
長期借入金の返済による支出	△ 286	△ 843	△ 557
ファイナンス・リース債務の 返済による支出	△ 149	△ 93	55
配当金の支払額	△ 186	△ 187	△ 0
その他	△ 36	△ 61	△ 24
財務活動によるキャッシュ・フロー	220	6,808	6,587
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 191	△ 295	△ 104
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,813	1,334	△ 479
現金及び現金同等物の期首残高	14,720	17,209	2,489
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,533	18,543	2,010

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) (単位:百万円)

	ポジショニング ビジネス	アイケア ビジネス	ファインテック ビジネス	連結
外部顧客に対する売上高	22,997	14,929	5,411	43,338
営業損益	△1,173	326	△990	△1,836

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) (単位:百万円)

	ポジショニング ビジネス	アイケア ビジネス	ファインテック ビジネス	連結
外部顧客に対する売上高	25,767	14,533	9,387	49,688
営業損益	109	△316	218	11

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) (単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	消去及び 全社	連結
外部顧客に対する売上高	14,629	11,368	10,664	3,474	3,200	—	43,338
セグメント間の内部売上高	10,323	2,802	4	1,523	72	(14,726)	—
計	24,952	14,171	10,668	4,998	3,273	(14,726)	43,338
営業損益	△952	△341	△473	305	△21	(354)	△1,836

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) (単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	消去及び 全社	連結
外部顧客に対する売上高	17,628	12,523	10,866	5,362	3,307	—	49,688
セグメント間の内部売上高	9,314	3,333	448	645	273	(14,015)	—
計	26,942	15,857	11,314	6,008	3,580	(14,015)	49,688
営業損益	125	88	△246	411	△21	(345)	11

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) (単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	計
海外売上高	7,541	10,739	4,586	5,328	4,477	32,672
連結売上高						43,338
連結売上高比(%)	17.4	24.8	10.6	12.3	10.3	75.4

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) (単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・ オセアニア	その他	計
海外売上高	9,418	10,151	6,303	6,095	4,748	36,717
連結売上高						49,688
連結売上高比(%)	18.9	20.4	12.7	12.3	9.6	73.9

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。